

社会資本総合整備計画
〔鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画（防災）〕

事後評価シート

平成27年 1月

（鹿児島県 鹿児島市）

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	1 鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画（防災）									
計画の期間	平成22年度～平成26年度（5年間）			交付対象	鹿児島県 鹿児島市					
計画の目標	下水道及び河川の整備により、快適な生活環境の確保、公共用水域の水質保全、及び流域が一体となった総合的な浸水対策を図り、安全・安心な市民生活の確保を図る。									
計画の成果目標（定量的指標）	<p>①下水道処理人口普及率を78.3%（H22）から80.1%（H26）に増加させる。</p> <p>②-1処理場における第1期長寿命化計画策定率を0%（H22）から100%（H26）に増加させる。</p> <p>②-2ポンプ場（汚水）における第1期長寿命化計画策定率を0%（H22）から100%（H26）に増加させる。</p> <p>②-3管路（汚水）における第1期長寿命化計画策定率を0%（H22）から76.6%（H26）に増加させる。</p> <p>②-4管路（雨水）における第1期長寿命化計画策定率を0%（H22）から8.0%（H26）に増加させる。</p> <p>③-1処理場における改築・更新達成率0%（H22）から85.7%（H26）に増加させる。</p> <p>③-2ポンプ場における改築・更新達成率0%（H22）から88.9%（H26）に増加させる。</p> <p>④公共下水道（雨水渠）による都市浸水対策達成率を74.6%（H22）から76.3%（H26）に増加させる。</p> <p>⑤二級河川脇田川及び木之下川の護岸整備率を87.4%（H22）から93.5%（H26）に増加させる。</p> <p>⑥-1管路（汚水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を20.0%（H24）から100%（H26）に増加させる。</p> <p>⑥-2処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を15.8%（H24）から100%（H26）に増加させる。</p> <p>⑥-3管路（雨水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率を0%（H24）から20%（H26）に増加させる。</p>									
定量的指標の定義及び算定式								定量的指標の現況値及び目標値		備考
								当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	
①下水道処理人口普及率 下水道を利用できる人口（人）／総人口（人）								78.3%	78.7%	80.1%
②-1処理場における第1期長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの処理場数（箇所）／長寿命化計画を策定すべき処理場数（箇所）								0.0%	50.0%	100.0%
②-2ポンプ場における第1期長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みのポンプ場数（箇所）／長寿命化計画を策定すべきポンプ場数（箇所）								0.0%	0.0%	100.0%
②-3管路（汚水）における第1期長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの管渠延長（km）／長寿命化計画を策定すべき管渠延長（km）								0.0%	56.7%	76.6%
②-4管路（雨水）における第1期長寿命化計画策定率 長寿命化計画策定済みの管渠延長（km）／長寿命化計画を策定すべき管渠延長（km）								0.0%	8.0%	8.0%
③-1処理場（堆肥化場含む）における改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数（基）／改築・更新必要設備数（基）								0.0%	85.7%	85.7%
③-2ポンプ場における改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数（基）／改築・更新必要設備数（基）								0.0%	88.9%	88.9%
④公共下水道（雨水渠）による都市浸水対策達成率 浸水対策完了済み面積（ha）／浸水対策を実施すべき面積（ha）								74.6%	75.6%	76.3%
⑤二級河川脇田川及び木之下川の護岸整備率 護岸整備済延長（m）／護岸整備計画延長（m）								87.4%	-	93.5%
⑥-1管路（汚水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み管渠延長（m）／改築・更新必要管渠延長（m）								-	20.0%	100.0%
⑥-2処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み設備数（基）／改築・更新必要設備数（基）								-	15.8%	100.0%
⑥-3管路（雨水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率 改築・更新達成済み管渠延長（m）／改築・更新必要管渠延長（m）								-	0.0%	20.0%
全体事業費	合計 (A+B+C)	6140百万円	A	6136百万円	B	0百万円	C	4百万円	効果促進事業費の割合 C／(A+B+C)	0.1%

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制 ・ 鹿児島市公共事業評価検討委員会（内部）での審議 ・ 鹿児島市事業評価監視委員会（外部）での審議	事後評価の実施時期 ・ 平成26年 ・ 公表の方法 ・ ホームページ等への掲載
---	--

1. 交付対象事業の進捗状況

交付対象事業															
A1 下水道事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A1-2	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	上町中継ポンプ場改築	高圧受変電設備、計装設備	鹿児島市						23	
A1-3	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	大明ヶ丘中継ポンプ場改築	破碎機設備、計装設備	鹿児島市						22	
A1-5	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理場 水処理施設改築	水処理施設	鹿児島市						397	
A1-6	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理場 汚泥処理施設改築	汚泥処理施設	鹿児島市						74	
A1-7	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	谷山処理場 水処理施設改築	水処理施設	鹿児島市						50	
A1-8	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	下水汚泥堆肥化場改築	製品化設備、送風機設備	鹿児島市						128	
A1-9	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	脇田川排水区 水路新設	L=207m	鹿児島市						276	
A1-10	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	甲突川排水区 水路新設	L=657m	鹿児島市						60	
A1-11	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	永田川排水区 水路新設	L=1,911m	鹿児島市						441	
A1-12	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	永田川排水区 水路改築	L=333m	鹿児島市						131	
A1-13	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	稲荷川排水区 水路新設	L=707m	鹿児島市						141	
A1-14	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	新川排水区 水路新設	L=129m	鹿児島市						29	
A1-15	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	新川排水区 ポンプ場新設	建築・機械・電気	鹿児島市						88	
A1-16	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	マンホール安全対策	116ヶ所	鹿児島市						27	
A1-17	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計(浸水想定区域図作成)	浸水被害区域	鹿児島市						0	
A1-18	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	個人住宅雨水貯留施設等設置助成事業	設置助成	鹿児島市						99	
A1-19	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計(長寿命化計画)管渠	長寿命化策定	鹿児島市						34	
A1-20	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計(長寿命化計画)ポンプ場	長寿命化策定	鹿児島市						1	
A1-21	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計(長寿命化計画)処理場	長寿命化策定	鹿児島市						19	
A1-22	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	調査設計(長寿命化計画)管渠	長寿命化策定	鹿児島市						101	
A1-27	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	甲突川排水区 水路改築	L=320m	鹿児島市						76	
A1-28	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理区 枝線改築(長寿命化)	L=10,083m	鹿児島市						415	
A1-29	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理場 水処理施設改築(長寿命化)	水処理施設	鹿児島市						592	
A1-30	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	南部処理場 汚泥処理施設改築(長寿命化)	汚泥処理施設	鹿児島市						750	
A1-31	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	雨水渠改築(長寿命化)	L=953m	鹿児島市						106	
小計(下水道事業)												4,080			
A2 河川改修事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
A2-1	河川	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	都市基盤河川脇田川改修事業	河川改修 L=475m	鹿児島市						1,439	
A2-2	河川	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	都市基盤河川木之下川改修事業	河川改修 L=190m	鹿児島市						617	
小計(河川改修事業)												2,056			
合計												6,136			
B 関連社会資本整備事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
合計												0			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C 効果促進事業															
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考
									H22	H23	H24	H25	H26		
C-3	下水道	一般	鹿児島市	直接	鹿児島市	ハザードマップ作成	浸水被害区域	鹿児島市						4	
合計												4			
番号	一体的に実施することにより期待される効果											備考			
C-3	基幹事業で作成する浸水想定区域図を基にハザードマップを作成し、災害時における住民の適切な対応を促し、浸水被害の軽減を図る														

その他関連する事業										
計画等の名称 鹿児島市における水の安全・安心基盤整備計画										
事業種別		交付 対象	要素となる事業名 (事業箇所)		市町村名	全体事業費 (百万円)	備考			
A' 1-1	下水道	一般	鹿児島市	南部処理区	幹線整備	鹿児島市	471	防災・安全移行元		
A' 1-4	下水道	一般	鹿児島市	南部処理場	汚泥濃縮棟建設	鹿児島市	698	防災・安全移行元		
A' 1-23	下水道	一般	鹿児島市	谷山処理区	幹線整備	鹿児島市	957	防災・安全移行元		
A' 1-24	下水道	一般	鹿児島市	南部処理区	枝線整備	鹿児島市	401	防災・安全移行元		
A' 1-25	下水道	一般	鹿児島市	谷山処理区	枝線整備	鹿児島市	485	防災・安全移行元		
A' 1-26	下水道	一般	鹿児島市	谷山処理場	水処理施設増設	鹿児島市	1011	防災・安全移行元		
A' 1-32	下水道	一般	鹿児島市	下水道計画の検討		鹿児島市	0	防災・安全移行元		
C' -1	下水道	一般	鹿児島市	排水設備の接続支援(助成)		鹿児島市	0	防災・安全移行元		
C' -2	下水道	一般	鹿児島市	低宅地汚水ポンプ施設設置助成		鹿児島市	0	防災・安全移行元		
C' -4	下水道	一般	鹿児島市	南部処理区	枝線整備	鹿児島市	208	防災・安全移行元		
C' -5	下水道	一般	鹿児島市	谷山処理区	枝線整備	鹿児島市	271	防災・安全移行元		

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況					
I 定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況		<ul style="list-style-type: none"> ・管きよ整備を計画的に行うことによって、快適な生活環境及び公共用水域の水質保全の向上が図られた。 ・長寿命化計画を策定し、老朽化した施設（管きよ・処理場）の改築更新を計画的に行うことにより、安定的な水処理、ライフサイクルコストの最小化、事故の未然防止につながった。 ・下水道と河川の整備を一体的に行うことにより、総合的な浸水対策が図られた。 			
II 定量的指数の達成状況	指標①	最終目標値	80.1%	目標値と実績値に差が出た要因	交付額に応じて、概ね目標を達成することができた。
	下水道人口普及率	実績値	79.3%		
	指標②-1	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
	処理場における第1期長寿命化計画策定率	実績値	100.0%		
	指標②-2	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
	ポンプ場における第1期長寿命化計画策定率	実績値	100.0%		
	指標②-3	最終目標値	76.6%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
	管路（汚水）における第1期長寿命化計画策定率	実績値	76.6%		
	指標②-4	最終目標値	8.0%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
	管路（雨水）における第1期長寿命化計画策定率	実績値	8.0%		
	指標③-1	最終目標値	85.7%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
	処理場（堆肥化場含む）における改築・更新達成率	実績値	85.7%		
	指標③-2	最終目標値	88.9%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
	ポンプ場における改築・更新達成率	実績値	88.9%		
	指標④	最終目標値	76.3%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。
	公共下水道（雨水渠）による都市浸水対策達成率	実績値	76.7%		
	指標⑤	最終目標値	93.5%	目標値と実績値に差が出た要因	交付額に応じて、概ね目標を達成することができた。
	二級河川脇田川及び木之下川の護岸整備率	実績値	92.9%		
	指標⑥-1	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	詳細調査の結果、当初計画の工法では対応が困難と判明したため。
	管路（汚水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	実績値	74.2%		
指標⑥-2	最終目標値	100.0%	目標値と実績値に差が出た要因	順調な事業進捗であった。	
処理場における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	実績値	100.0%			
指標⑥-3	最終目標値	20.0%	目標値と実績値に差が出た要因	既設水路を生かした長寿命化対策において、設計基準の整理をする必要が生じ、工事可能な水路が限定されたため。	
管路（雨水）における長寿命化計画に基づく改築・更新達成率	実績値	5.4%			
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況 (必要に応じて記述)		<ul style="list-style-type: none"> ・浸水対策工事を行うとともに、低地区ハザードマップを作成し配布を行った。 			
3. 特記事項（今後の方針等）					